

29日機輸通投第25号  
平成29年4月19日

組員各位

日本機械輸出組合  
専務理事 倉持 治彦

首脳会談後の日露経済関係とロシアビジネス環境セミナー  
開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当組合活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、当組合では、経済産業省 通商政策局 欧州課長の南 亮 氏をお招きし、今月下旬に予定されている安倍総理訪露の成果や、経済分野の協力では8項目の「協力プラン」及び、日露政府・企業間の個別プロジェクトなどについて、またゴルツブラット BLP 法律事務所のセルゲイ・ミラノフ氏をお招きして、ロシア市場へ参入する際に注意すべき法的なポイント等についてご説明をいただくセミナーを5月11日に開催いたします。

昨年5月にソチでの日露首脳会談にて安倍総理からプーチン大統領に対して提示された8項目の「協力プラン」では、具体的な協力内容が示され、これらの具体化を進めていくことで一致しています。さらに、今月下旬の日露首脳会談により、両国の経済関係の強化に向け、議論が一層具体化するものと期待されます。

組員各位におかれましては、ぜひこの機会をご利用いただき、ご参加くださいますようご案内申し上げます。

敬具

記

- ◆日 時：平成29年5月11日（木）14：00～16：00（開場13：30）
- ◆場 所：機械振興会館6階 会議室6D-1・2（定員80名）  
〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8（詳しくは以下のURL参照）  
<http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html>
- ◆講 師：第一講演者：経済産業省 通商政策局 欧州課長 南 亮氏  
第二講演者：ゴルツブラット BLP 法律事務所 パートナー  
セルゲイ・ミラノフ氏
- ◆プログラム：「首脳会談後の日露経済関係とロシアのビジネス環境について」

◆参加費：無料（組合員限定）

◆お申込み方法：セミナー参加ご希望の方は、5月9日（火）までに当組合ホームページ（<http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm#Russia>）からお申し込みください。  
定員となり次第、締切りを繰り上げる場合がございますので、予めご承知おきください。

◆キャンセル方法：5月10日（水）までに、下記事務局までご連絡願います。

※受講券の発行はございません。

※セミナー当日は、受付にお名刺をお渡しくださるようお願いいたします。

以上

ご不明な点がございましたら、下記事務局までご連絡下さい。

日本機械輸出組合 通商・投資グループ 谷口、和田、武田、庫元（くらもと）

Tel 03-3431-9348 Eメール：[tohshi@jmcti.or.jp](mailto:tohshi@jmcti.or.jp)

(ご参考)

## 講師のご紹介

### **セルゲイ・ミラノフ (Sergey Milanov) 氏**

Goltsblat BLP のパートナー、アジアプラクティス担当。石油・ガス、自動車製造、電気通信、インフラストラクチャーおよび輸送等の分野における M&A および合弁を専門としている。

ミラノフ氏はアジア、特に日本における非常に豊富な経験を有している。現在、日本でロシア法に関する法律事務を行うことを認可された唯一な外国法弁護士である。Goltsblat BLP に入所する前にミラノフ氏は5年間にわたって K&L Gates のモスクワと東京のオフィスでパートナーを務めた。それにその前に Orrick, Herrington & Sutcliffe LLP の東京オフィスと White & Case のモスクワ、ニューヨークと東京のオフィスで法律事務に当たっていた。

ミラノフ氏はまた、商取引、外貨、銀行業務等に関するロシア法の規制側面を含めて、初期進出の段階でロシアでの日本の販売業者と製造子会社の設立に関するアドバイスを行う経験を有している。

石油・ガスの分野における M&A の経験に加え、ミラノフ氏はロシア極東地域および東シベリアにおける石油・ガス田の開発に向けた大規模な生産物分与協定 (PSA) プロジェクトに関するアドバイスを行ったことがある。当該プロジェクトに関するアドバイスは、プロジェクトのレンダーおよび彼らの日本と米国のスポンサーの代表を務めることを含め、採掘施設と輸出用のパイプライン・海上ターミナルのインフラ整備の両方を対象としていた。

ミラノフ氏はまた、ロシア企業の延滞債務につき、債務再編契約のみならず、質権・担保権の実行、ロシアと外国の裁判所における訴訟及び国際仲裁を通じて回収を行う貴重な経験を有している。

ミラノフ氏はニューヨーク州弁護士会、沿海州弁護士会及び第二東京弁護士会に所属し、日本でニューヨーク州法とロシア連邦法に関する法律事務を行うことを認可された外国法弁護士である。

ミラノフ氏はロシア連邦科学アカデミー「国家と法」研究所附属法律大学院(LL. M., 2000)、ハーバード・ロースクール(LL. M., 1992)とソフィア大学(LL. B., 1988)を卒業し、英語、日本語、ロシア語とフランス語に堪能である。